

ちょっと教えて子育てのことQ&A 臨床心理士・公認心理師がお答えする
「子どもの困った行動の意味」

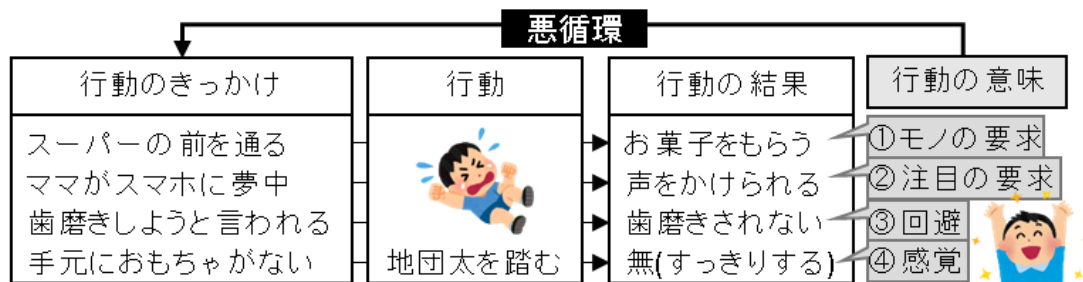


Q.子どもはどうして困った行動を繰り返すの？

A.困った行動をすることで得られるものがあるからです。

長時間泣き続ける等、保護者が困る行動を繰り返すお子さんも多いですね。多くの場合子どもの困った行動は、その行動の結果子どもにとって良いことが起きるために、その行動が意味を持ち、繰り返されています。そして行動の意味は、①モノ・活動の要求②注目の要求③回避④感覚という4つに分けられるといわれています。

同じ行動でも場面によって異なる意味を持つ場合があるので、困った行動が起きた時は「行動のきっかけ」と「結果」をよく観察して、お子さんがその行動で何を求めているのか、その「行動の意味」を考えてみましょう。



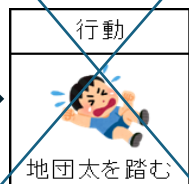
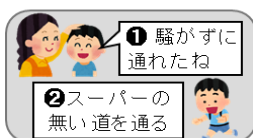
Q.困った行動にはどう対応したらいいの？

A.困った行動ではなく適切な行動の時に子どもの要望に応えましょう。

困った行動が続いた場合は、その行動が持つ意味を考えてみましょう。その上で、①良い行動をしたら誉める②事前に工夫する③行動する意味を無くす④同じ意味を持つ適切な行動を伝える等の対応を、一貫してとることが大切です。そうすると、子どもは困った行動の代わりに適切な方法で望みを伝えられるようになり、徐々に困った行動が減っていくでしょう。

例：スーパーの前を通る

未然に防ぐ対応



繰り返しを防ぐ対応

